

公開会場にて受検予定の皆様、付き添い者の皆様へ

日本漢字能力検定 公開会場受検のしおり

本書面では、公開会場で実施される日本漢字能力検定における当日の受検方法を詳しくご案内いたします。
幼いお子様が受検される際は、保護者の方と一緒にご一読いただき、検定日当日に備えてください。

<目次>

・ 漢検 公開会場受検をお申し込みいただく前に	2 ページ
・ 検定日当日の流れ	3 ページ
1. 出発前準備	
2. 会場へ向かう	
3. 会場に到着	
4. 受検教室に入室 *検定開始 20 分前～15 分前目安	
5. 検定開始前の説明開始 *検定開始 10 分前	
5-1. 1 級～7 級を受検される方へ	
5-2. 8 級～10 級を受検される方へ	
6. 検定開始	
7. 検定終了	
・ 付き添い者の皆様へご協力をお願い	12 ページ
・ 公開会場受検 Q&A	13 ページ





漢検 公開会場受検をお申し込みいただく前に…

◆公開会場受検 とは

協会が設置した漢検の受検会場へお越しいただき、検定を受検いただく方式です。大学や専門学校、ホテル、貸会議室等を会場としてお借りして実施いたします。また、会場内では係員の指示に従っていただきます。

受検者には日頃の学習環境とは異なる環境で、様々な年代の方と一緒に、60 分間(8～10 級は 40 分間)集中して机に向かうことが求められます。

本書では漢検を公開会場で受検する際のルールを記載しております。以下の内容をよく読み、ご理解のうえお申し込みください。

◆漢検 公開会場受検では、以下の行為を禁止行為と定めています。

以下の禁止行為を行った場合や係員の指示に従わない場合は、注意・警告、即時退場、失格(採点不可)、今後の受検をお断りするなどの対応を行います。あらかじめご了承ください。

- ・検定問題の撮影や複写など、漏えいにあたる一切の行為
- ・検定に対する妨害行為(暴力行為・器物破損など)
- ・他の受検者への迷惑行為
- ・不正行為

- ・カンニング(検定中に参考書などの資料を使用したり他の受検者の答案を見たりすること)
- ・他人になりすましての(身代わり)受検
- ・検定中に援助を受けたり与えたりすること(他の受検者に答案を見せるなど)
- ・検定中の携帯電話・スマートフォン・(スマートウォッチ含む)の操作
- ・その他の電子機器の使用(電子辞書・ノートパソコン・タブレット・ゲーム機など)
- ・その他、不正とみなされる行為や疑わしい行為

◆検定会場内(教室内)について

- ・会場では、係員の指示に従ってください。
- ・会場内では静かにしてください。
- ・ごみは各自でお持ち帰りください。
- ・体温調節しやすい服装でお越しください。
- ・待合室は原則設けておりません。ただし、会場により、検定日当日に空き教室があれば待合室として開放することもありますので、当日会場にてご確認ください。
※待合室がある場合もスペースに限りがございますので、受検者・付き添い者すべての方が利用できない可能性もあります。譲り合ってご利用ください。また、指定されている待合室以外のスペースでの待機はご遠慮ください。
- ・会場内(教室内)は撮影禁止です。付き添い者による教室外からの撮影などもおやめください。
- ・検定時間中の飲食はできません。

Q.付き添い者も教室の中に入っていいの？

Q.早く終わったら途中退室してもいい？

Q.検定に間に合わない(遅刻しそう)

検定日当日の流れ

検定日の時限割表

時限・実施級	事前説明開始 (開始 10 分前)	➡ 検定開始	➡ 検定終了	(検定時間)
1 限 8 級・9 級・10 級	9:50	10:00	10:40	(40 分)
2 限 1 級・2 級・7 級	11:40	11:50	12:50	(60 分)
3 限 準 2 級・4 級・6 級	13:30	13:40	14:40	(60 分)
4 限 準 1 級・3 級・5 級	15:20	15:30	16:30	(60 分)

1. 出発前準備

- 体調を確認しましょう。

37.5 度以上の発熱や風邪症状がある場合には体調を優先し、受検を控えてください。(欠席の場合、返金や次回以降への振り替えはできません。)

- 当日必要な持ち物を忘れずに持参しましょう。

必ず持ってくるもの

- 受検票(はがき) 
- 鉛筆またはシャープペンシル(HB・B・2B)
- 消しゴム
※筆記用具は漢字が書かれていないものをご用意ください。
- (1 級～3 級のみ) 顔写真(受検票に貼付)
※タテ 4 cm×ヨコ 3 cm、6 か月以内に撮影、上半身無帽・マスクなし・正面

必要な方のみ

- ☐ 腕時計(スマートウォッチは不可)
- ☐ ルーペ(拡大鏡・虫眼鏡)
- ☐ 座布団・クッション
- ☐ ハンカチ・ティッシュ(中身のみ)
※漢字の書かれていないものに限りです
- ※使用する机やイスは一般的なものを利用します。高さが心配な方は、座布団など調整できるものをお持ちください。



マイページからダウンロードした「受検案内」では受検することはできません。

必ずはがきで届いた受検票を持参しましょう。



○受検票



×マイページからダウンロードした
受検案内

[Q.検定を欠席したい](#)

[Q.受検票が届かない・なくした・忘れた](#)

2. 会場へ向かう

- 受検票に書かれている受検会場・地図を確認して、時間に余裕をもって出発しましょう。
- 電車やバスなどの公共交通機関を使いましょう。
送迎も含めて、車（バイク・自転車含む）での来場は禁止です。
※車での来場が可能な場合は、受検票に記載があります。
※車での来場は、交通渋滞の原因となり、近隣のご迷惑となります。
また、事故につながる恐れがありますので、絶対におやめください。
※違法駐停車は警察に通報する場合があります。
- 会場内や会場周辺での混雑を避けるため、付き添いは1名までとしてください。
※来場者による、会場内外の混雑のため、受検者の入室や検定開始が遅れたり、事故につながる恐れがあります。
(会場によっては付き添い者の建物内立ち入りをお断りする場合があります。)



Q.検定に間に合わない(遅刻しそう)

3. 会場に到着

- 会場設営の都合により、9時30分以前には会場に入れない場合があります。
- 会場に到着したら、掲示されている部屋割表で受検教室を確認しましょう。
- 検定開始15分前を目安に受検教室にお越しください。
検定開始10分前より説明を始めます。
お手洗いは早めに済ませておきましょう。
- 付き添い者と一緒に来場した場合は、事前に待ち合わせ場所(建物の入口付近など)を決めておきましょう。
(教室前は大変混雑しますので、教室前での待ち合わせは極力お控えください。)
- 待合室について
原則設けておりません。ただし、会場により、検定日当日に空き教室があれば待合室として開放することもありますので、当日会場にてご確認ください。
※待合室があったとしてもスペースに限りがございます。受検者・付き添い者すべての方が利用できない可能性もあるため、譲り合ってご使用ください。
- 会場内で待機される場合は、静かにお待ちください。



Q. 受検票が届かない・なくした・忘れた

4. 受検教室に入室 *検定開始 20 分前～15 分前目安

- 受検教室には検定開始 20 分前から入室できます。
※会場の状況によっては準備が整うまでお待ちいただく場合があります。
- 携帯電話やスマートフォン・タブレット・スマートウォッチの電源を切ってから入室しましょう。
- 会場内(教室)は撮影禁止です。写真や動画は撮らないでください。
- 問題集・参考書類はかばんの中にしまいましょう(入室後は見ることはできません)。
- 掲示されている座席表で自分の受検番号を確認してから、座席に着きましょう。
- 教室内では飲食はできません。必要な方は、入室前にお済ませください。
※持病などにより、検定中の水分補給が必要な場合は、申請期日までに配慮希望申請をお願いいたします。
- 検定時間中は、途中退室・再入室はできません。お手洗いは、予めお済ませください。



Q.付き添い者も教室の中に入っているの？

- 席にはあらかじめ問題・答案用紙が配られています(会場によっては着席後に配られる場合もあります)。

答案用紙には受検番号・名前・生年月日が印字されていますので、

机の上にある問題・答案用紙が自分のもので間違いがないか、確認してから着席しましょう。

【答案用紙イメージ】

1～7級

会場番号 11111111	会場名 漢検テストセンター	受検番号 200001	氏名 漢検 太郎	生年月日 2010年01月01日
マーク記入例 ○のように「○」をきれいにぬりつぶしてください。 ご記入いただきました個人情報、当協会の検定にかかわる(ただし、検定にかかわる業務に際し、業務提携会社はご記入いただきました個人情報にかかわるお問い合わせ) (公財)日本漢字検定協会 http://www.kai				

8～10級

会場ばんごう 11111111	会場名 漢検テストセンター	受検番号 800001	氏名 漢検 太郎	うまれた年月日 2010年01月01日
※なまえや うまれた年月日にまちがいがあれば、かかりの人にしらせてください。 ○のぬりかた ○のようにきれいにぬりつけてください。				

※8～10級の方で氏名・生年月日に誤りの場合は、受検票下部の「氏名・生年月日訂正票」に正しい内容を記載いただき、訂正票のみ切り取り、試験開始前に係員に手渡してください。

氏名・生年月日訂正票(イメージ)

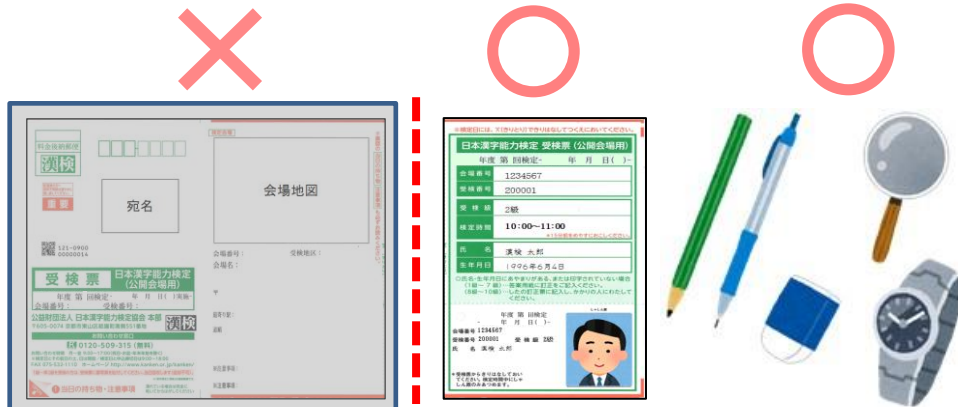
切り離す

日本漢字検定 受検票 (公開会場用)	
年度 第 四 次 検 定	年 月 日 ()
受検番号 1234567	受検番号 900001
検 級 9級	検定時間 11:50～12:30
氏 名 漢検 太郎	生年月日 2008年6月4日

(変更がある場合のみ) この部分を切り取り、係員にお渡しください。

漢検

- 机の上に、鉛筆(またはシャープペンシル)・消しゴム・受検票を出しましょう。
必要な方は、腕時計、ルーペ、座布団、ハンカチなどを出してもかまいません。
それ以外の物(「机の上に出してはいけないもの」下記参照)はかばんの中にしまいましょう。
ボールペン・万年筆・こすると消えるペンなどは使用できません(機械が読み取らないため無効となります)。
- 受検票は一番右のページだけを切り取って、机の上(監督者が手に取りやすい通路側など)に置きましょう。
左のページ(宛名や会場の地図が載っている)の部分はかばんの中にしまいましょう。



↑受検票は点線の部分で切り取り
この部分はかばんの中に入れよう

- 席に着いても、問題・答案用紙には手を触れずにいましょう。
- 教室内では、立ち歩いたり、周りの人と話したりせず、静かに待ちましょう。
- 検定が始まると途中退室(再入室)ができません。お手洗いは検定が始まるまでに済ませておきましょう。
- 受検者が席に着かれたら、付き添い者はすみやかに退室してください。

机の上に出してはいけないもの

- × 筆箱
- × 漢字が書かれている筆記用具や検定に不要なもの
(シャープペンシルの芯ケースや消しゴムケースなど)
- × 受検票の宛名や会場の地図が載っているページ(受検票の左側のページ)
- × マイページからダウンロードした受検案内
- × 問題集・参考書類・ノート
- × 携帯電話・スマートフォン・タブレット・スマートウォッチ
- × 置時計・ストップウォッチ
- × 飲食物
- × その他の電子機器(置き時計・ストップウォッチ含む)



- Q.検定が始まるまで問題集を見ていてもいいの?
- Q.答案用紙に書かれている自分の名前の漢字が違う(もしくは文字が抜けている)
- Q.答案用紙に書かれている生年月日が違う
- Q.答案用紙に書かれている名前が他の人の名前になっている

5. 検定開始前の説明開始 ＊検定開始 10 分前

- 検定開始 10 分前から説明を始めます。
- 検定開始の合図があるまで問題用紙はひらかずに待ちましょう。
- 監督者の説明内容をよく聞いて、わからないことがあれば手を挙げて聞きましょう。
※級によって説明内容が異なります。



5-1. 1級～7級を受検される方へ ※8級～10級を受検される方は[こちら](#)

1～7級 (1) 答案用紙の氏名・生年月日の確認



監督者の説明を聞きながら答案用紙を確認し、記入しましょう。

- ①「氏名」横の「ふりがな」欄に、ひらがなでふりがなを記入する。
氏名が間違っている場合は、間違っている字を○で囲み、訂正のマーク欄を塗りつぶし、正しい氏名をフルネームで記入する。
- ②印字されている「生年月日」が正しいか確認する。
間違っている場合は、訂正のマーク欄を塗りつぶし、四角の枠内に正しい生年月日を記入する。

◎氏名訂正例

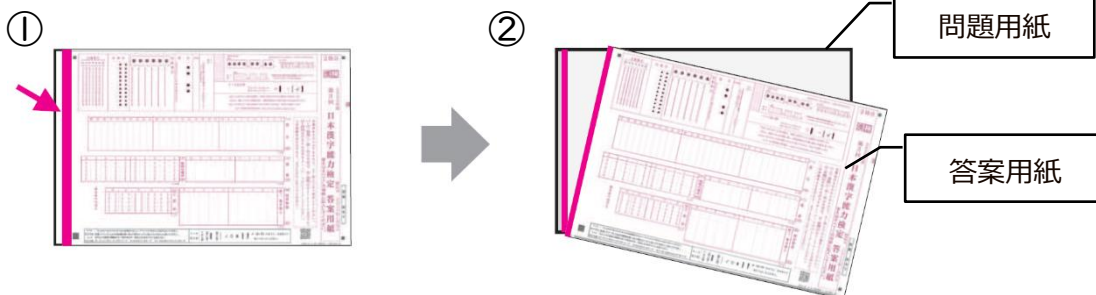
001	受検番号	氏名	ふりがな	訂正
		漢検 太郎	かんげん たらう	
		漢検 太郎	かんげん たらう	

◎生年月日訂正例

生年月日	※印字されていない記入
西暦 2005 年 04 月 03 日	2
西暦 2006 年 04 月 03 日	※生年月日に訂正

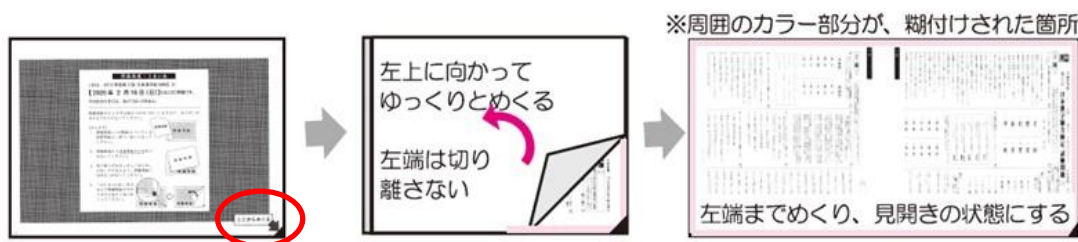
1～7級 (2) 答案用紙の切り離し方

- 答案用紙と問題用紙は左端でのりづけされています。(上が答案用紙、下が問題用紙)
 - 問題用紙から答案用紙だけを切りはなします。
 - ①左側にある、たてのミシン目で答案用紙を折り返す。
 - ②ミシン目に沿って丁寧に切りはなす。
- ※切りはなしが終わっても、問題用紙はひらいてはいけません。



1～7級 (3) 問題用紙のひらき方

- 問題用紙は周囲がのり付けされています。開始の合図があるまではひらいてはいけません。
- 問題用紙の右下に、「ここからめくる」と書かれた三角形の切りこみがあります。
検定開始の合図の後で、この切りこみから問題用紙をめくってひらきます。
- いきおいが強すぎると問題用紙がやぶれることがありますので注意しましょう。
問題用紙の左端は、はなれませんので、無理に切りはなさないでください。
- 問題用紙は検定が終わったら持ち帰ることができますので、自由に書きこんでかまいません。



1～7級 (4) 解答方法について

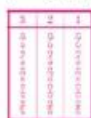
- 答えはすべて答案用紙に記入しましょう(問題用紙とは別の用紙です)。
表と裏の両面あります。
- 乱雑で読みにくい字や、薄くて見えにくい字は不正解となることがあります。
枠内に一画一画丁寧に大きくはっきりと記入しましょう。
書き直す場合は、消しゴムできれいに消してから書きましょう。
- 問題用紙に書かれた解答は採点できません。
問題用紙は検定終了後、持ち帰っていただきます。

2級・準2級・3級・4級のみ

- 問題の一部に、マークシート方式で解答するものがあります。
- マークシート方式の問題は、選択肢の中から一つだけ選び、答案用紙の該当するマーク欄を塗りつぶします。
二つ以上を塗りつぶすと無効となります。
- 間違えて塗りつぶした場合は、跡が残らないように、消しゴムできれいに消しましょう。
答案用紙に記載されているマーク記入例をよく見たうえで解答しましょう。

【2級・準2級・3級・4級の答案用紙マーク記入例(イメージ)】

○マーク欄(見本)



※1問につき、1つだけ塗りつぶす。

○マーク記入例 ※2級・準2級・3級・4級 答案用紙 表面下部

マーク	①の上から下までH・B・B・2Bの鉛筆またはシャープペンシルできれいにぬりつぶしてください。
記入方法	間違えてマークしたものは鉛筆の黒いあとが残らないように消しゴムできれいに消してください。
マーク	次のような解答は機械が正しく読み取らず、無効となりますのでご注意ください。
記入注意	ボールペンでのマーク・うすいマーク・からはみ出ているマーク・を2つ以上ぬりつぶしているマーク
マーク 記入例	アが正解 良い例 悪い例 ※「良い例」のようにをきれいにぬりつぶしてください。

5-2. 8級～10級を受検される方へ

※1級～7級を受検される方は[こちら](#)

8～10級

(1) 問題用紙の名前・生年月日の確認



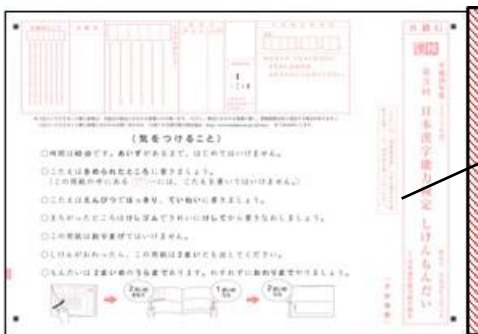
監督者の説明を聞きながら問題用紙を確認し、記入しましょう。

- ①「名前」の右側の「ふりがな」欄にひらがなで名前を書く。
- ②「うまれた年月日」が正しいか確認する。

【8～10級の問題用紙（氏名・生年月日部分）イメージ】

なまえ		うまれた年月日	
かんじ	ふりがな	西暦	日
漢検		2010	01
太郎		01	01
のぬりかた		※なまえや うまれた年月日に まちがいがあれば、 かかりの人にしらせてください。	
☐ ☒ ☐ ☐			
○のように きれいにぬって ください。			

【8～10級の問題用紙について】



解答欄付き問題用紙（2枚綴り）

解答欄付きの問題用紙2枚が右側でくっついてます。

解答欄付き問題用紙のため、問題は持ち帰ることができません。

8～10級にはマークシート方式設問はありません。

【8～10級の問題用紙のめくり方】



Q.答案用紙に書かれている名前自分の名前の漢字が違う（もしくは文字が抜けている）

Q.答案用紙に書かれている生年月日が違う

Q.答案用紙に書かれている名前が他の人の名前になっている

Q.名前のふりがなの記入ができるか不安

8～10 級 (2) 気をつけること

- 試験は「はじめ」の合図があるまで、はじめてはいけません。
- 問題用紙は折り曲げないでください。
- 試験中は立ち上がったたり、まわりの人とおしゃべりしてはいけません。
机の上のものを落としたときや、係の人に用があるときは、手をあげてください。
- 試験時間は40分間です。
十分に時間はありますから、ゆっくり落ち着いて答えを書きましょう。
答えは分かるところから書きましょう。分からないところはおわりまでにやりましょう。
- 問題は1まいめの「うら」と2まいめの「おもて」と「うら」、全部で3ページあります。わすれずに最後までやりましょう。
- おわりの合図があるまで、まちがっていないか何度も見直しましょう。
答えを書く時は、はっきりとした大きな字で書きましょう。
まちがえたところは、消しゴムできれいに消してから、書き直しましょう。
- 試験がおわったら、問題用紙はかならず2枚とも出しましょう。

6. 検定開始

検定開始の合図に従い、問題用紙を開き、解答を始めましょう。

検定時間は「開始・中間時刻・終了 10 分前・終了」時に監督者から全体へ向けお知らせします。

時限・実施級		検定開始	検定終了	検定時間
1 限	8 級・9 級・10 級	10:00	10:40	(40 分)
2 限	1 級・2 級・7 級	11:50	12:50	(60 分)
3 限	準 2 級・4 級・6 級	13:40	14:40	(60 分)
4 限	準 1 級・3 級・5 級	15:30	16:30	(60 分)

Q.早く終わったら途中退室でもいい？

1 級・準 1 級・2 級・準 2 級・3 級のみ

- 検定時間中にしゃしん票を回収します。
- 写真を貼っている方は、受検票からしゃしん票を切りはなして机の上に置きましょう。
- しゃしん票を回収する際、人物照合を行いますので、監督者が近づいてきたら顔を上げてください(マスクをしている人はその時だけマスクをはずしてください)。
- 当日写真を忘れた場合は合否結果をお知らせできません。
忘れないよう、必ず持参してください。



7. 検定終了

検定終了の合図で、解答をやめ、筆記用具を置きましょう。

答案用紙を回収します。

監督者が答案用紙の枚数を確認できるまで、静かに席で待ちましょう。

解散の合図があれば、静かに退室しましょう

(検定中の教室もありますので、建物を出るまでは静かにしましょう)。



Q.標準解答公開日、WEB 合否結果開始日、検定結果資料発送日はいつわかるの？

付き添い者の皆様へご協力をお願い

■車やバイク・自転車での送迎は絶対におやめください。

(車来場が可能な会場につきましては、受検票に明記しております。)

※近隣住民の方に、大変ご迷惑となります。

※会場周辺道路の渋滞の原因となり、事故につながる恐れがございます。また、緊急車両等の通行の妨げとなり、人命にかかわる重大な結果を招く恐れがございます。

※会場内外(駐車場を含む)で発生した自動車事故・トラブルについて、弊協会では一切責任を負いかねます。



■検定会場への付き添いは、1名までとしてください。

来場者による、会場内外の混雑により、受検者の入室や検定開始が遅れたり、事故につながる恐れがあるためです。

■検定教室への付き添いが可能です。ただし、検定の説明が開始されるまでに退室してください。

※会場や当日の状況によって、教室までのお断りする場合があります。

■会場内で受検者をお待ちいただけない場合もございます。待合室や待機スペースの有無については、当日会場にてご確認ください。

※会場内の立ち入り禁止スペースには絶対に入らないようご注意ください。

■待合室など会場内で待機される場合は、検定の妨げにならないよう、静かにお待ちください。

■ごみは各自でお持ち帰りください。

■受検票は必ず受検者がお持ちください。検定時間中、監督者が受検者一人一人の受検票を確認し、本人確認を行います。

■会場内(教室内)での写真・動画撮影は禁止です。

また、会場外であっても、他の受検者・付き添い者・運営スタッフが映り込まないようにするなど、配慮をお願いいたします。



公開会場受検 Q&A

Q.検定を欠席したい

A. 欠席の連絡は不要です。欠席の方には検定日の 40 日後に検定問題と標準解答をお送りします（団体受検の場合は団体担当者宛に送付します）。

※8 級・9 級・10 級は問題と解答が一体型（問題用紙に解答を記入する形式）となっています。

Q.検定時間に間に合わない（遅刻しそう）

A. 検定開始後 30 分（8～10 級は開始後 20 分）が経過するまでの遅刻は受検可能です（ただし、検定時間の延長はできません）。それ以降は入室できず、欠席の扱いとなります。

※公共交通機関が遅延している場合は、協会までご連絡ください。

Q.受検票が届かない・なくした・忘れた

A. 受検会場の本部にて受検票を再発行いたします。本人確認資料をご持参のうえ、検定開始時刻の30分前までにご来場ください。

受検会場がわからない場合は、検定日の2週間前の木曜日以降にマイページ

(<https://ijuken.com/prod/user/kanken/public>) でご確認ください。マイページが確認できない方は、協会までご連絡ください。

Q.付き添い者も教室の中に入っているの？

A. 検定開始前の説明が始まるまでは付き添い者も入室可能ですが、受検者が席に着かれましたらすみやかに退室してください。

※会場によっては付き添い者の入室を制限している場合がありますので、当日の係員の指示に従ってください。

Q.検定が始まるまで問題集を見ていてもいいの？

A. 受検教室入室後は、問題集・参考書等の閲覧はできません（問題用紙が配付されているため）。

Q.答案用紙に書かれている自分の名前の漢字が違う（もしくは文字が抜けている）

A. 級によって訂正方法が異なります。

1～7級

答案用紙の氏名横に訂正欄がありますので、間違っている字（抜けている所）を○で囲み、訂正のマーク欄を塗りつぶし、正しい氏名をフルネームで記入してください。

8～10 級

受検票下部の「氏名・生年月日訂正票」に正しい氏名を記入し、訂正票のみを係員に渡してください。

Q.答案用紙に書かれている生年月日が違う

A. 級によって訂正方法が異なります。

1～7級

答案用紙の生年月日欄の下に訂正欄がありますので、訂正のマーク欄を塗りつぶし、正しい生年月日を記入してください。

8～10 級

受検票下部の「氏名・生年月日訂正票」に正しい生年月日を記入し、訂正票のみを係員に渡してください。

Q. 答案用紙に書かれている名前が他の人の名前になっている

A. 座席が間違っている可能性があります。すぐに係員に知らせてください。

Q. 名前のふりがなの記入ができるか不安

A. 答案用紙にはあらかじめ名前と生年月日が印字されていますので、ふりがなの記入ができていなくても採点は可能です。

Q. 早く終わったら途中退室してもいい？

A. **検定中の途中退室（および再入室）はできません。**

中間時刻経過までの途中退室は棄権となり、答案用紙の採点はできません。

体調不良などやむを得ない事情がある方は係員にお申し出ください。

Q. 標準解答公開日、WEB 合否結果開始日、検定結果資料発送日はいつわかるの？

A. 検定日翌営業日に漢検ホームページ (<https://www.kanken.or.jp/kanken/topics/>) にて日時をお知らせいたします。

※ご不明点がございましたら、お問い合わせ窓口までご連絡ください。



「お問い合わせフォーム」は
こちらからアクセスできます。

公益財団法人 日本漢字能力検定協会

お問い合わせ窓口 ☎ 0120-509-315 (無料)

お問い合わせ時間 月～金 9:00～17:00 (祝日・お盆・年末年始を除く)

※公開検定日とその前日の土曜は開設 ※検定日は 9:00～18:00